

臨床研究実施のお知らせ

研究情報の公開について(オプトアウト)

目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんが研究への参加をいつでも制限・拒否できる機会があることを「オプトアウト」といいます。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究課題名	持続携行式腹膜透析関連腹膜炎に対してセフトラジジム腹腔内投与中に抗菌薬関連脳症が疑われた症例の検討
本研究の研究責任者	筒井 由佳
当院の責任者	同上
研究目的	持続携行式腹膜透析（CAPD）による腹膜炎を繰り返すなかで、セフトラジジムの腹腔内投与中に抗菌薬関連脳症を発症した患者様の治療経過を解析することで、腹腔内投与時のセフトラジジム関連脳症の病態を明らかにすることを目的とします。
研究期間	2024年4月1日～2024年12月31日
研究方法	上記期間内にセフトラジジム腹腔内投与に伴う脳症を発症された方を対象とします。対象患者さんの治療経過や投与薬剤、培養結果、検査値（白血球数、炎症反応、腎機能など）を調査します。
情報の提供先	得られた情報は当院内でのみ処理を行います。得られた結果は学会や論文等で発表を行います。
個人情報の取扱い	得られた情報は個人が特定できないように匿名化と呼ばれる処理を施し、患者様の不利益が発生しないように配慮いたします。
利益相反について	ありません
お問い合わせ先	近森病院 薬剤部 薬剤部長 筒井由佳（研究責任者） 近森病院 薬剤部 薬剤師 高野瑤子（研究実施者）